

服飾専門課程	アパレル科 1 年	単位数：	担当教員： 本校教員	
		週13時間	実務経験のある教員	
		/ 年38週		
科 目		被服構成理論・実習 1		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>アパレル分野において、業界が求めるスペシャリストを育成するに当たっての基本的な知識、技術、技能に関してトータルの学ぶ。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>様々な基本のアイテムを製作し、素材選びから企画、パターン、縫製等を総合的に学ぶ。</p>				
<p>授業計画</p> <p>— 前 期 —</p> <p>スカート 〈 教科書説明・補正・仕様書・実習 〉</p> <p>ブラウス 〈 教科書説明・補正・仕様書・実習 〉</p> <p>パンツ 〈 教科書説明・補正・仕様書・実習 〉</p> <p>— 後 期 —</p> <p>ワンピース 〈 教科書説明・補正・実習 〉</p> <p>ジャケット 〈 教科書説明・補正 〉</p> <p>コート 〈 教科書説明・補正・仕様書・実習 〉</p> <p>定期試験 … 前期試験 後期試験</p>				
<p>テキスト</p> <p>『服飾造形の基礎』 『スカート・パンツ』 『ブラウス・ワンピース』 『ジャケット・ベスト』 『コート・ケープ』 (文化ファッション大系 文化服装学院編)</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>出席率、授業態度、製作課題、定期試験等により総合的に評価する。</p>				

服飾専門課程	アパレル科 2 年	単位数：	担当教員： 本校教員	
		週12時間 / 年38週	実務経験のある教員	
科 目		被服構成理論・実習 2		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>衣料製品の素材選び、デザインに応じたパターンメイキング、縫製技術の基礎から応用まで学ぶ</p>				
<p>授業の概要</p> <p>様々な素材を使用した縫製技術、体型やデザインに応じたパターンメイキングへの基礎から応用までを総合的に学ぶ。</p>				
<p>授業計画</p> <p>— 前 期 —</p> <p>ジャケット 〈 仕様・パターンメイキング・製作・着装実験 〉</p> <p>パンツ 〈 仕様・パターンメイキング・製作・着装実験 〉</p> <p>仮縫い用ファイル作り</p> <p>スカート 〈 パターンメイキング 〉</p> <p>袖 〈 パターンメイキング 〉</p> <p>衿 〈 パターンメイキング 〉</p> <p>カットソー製作</p> <p>帽子</p> <p>ファッションショー作品 〈 パターンメイキング・トワルチェック・製作 〉</p> <p>— 後 期 —</p> <p>チェックジャケット 〈 教科書説明・仕様書・柄合わせ 〉</p> <p>オリジナルブランド 〈 パターンメイキング・トワルチェック・製作 〉</p> <p>メンズ 〈 パターンメイキング 〉</p> <p>定期試験 … 前期試験 後期試験</p>				
<p>テキスト</p> <p>『スカート・パンツ』『ブラウス・ワンピース』『ジャケット・ベスト』 (文化ファッション大系 文化服装学院編)</p> <p>『パターンメイキング技術検定試験 2 級ガイドブック』 (財団法人日本ファッション教育振興協会)</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>出席率、授業態度、製作課題、定期試験等により総合的に評価する。</p>				

服飾専門課程	アパレル科 1年	単位数： 週2時間 / 年38週	担当教員名： 本校教員	
			実務経験のある教員	
科 目		パターンメイキング 1		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>アパレル分野における基本的なアイテムや、ディテールの基本段階のパターンメイキングを理解する。</p> <p>パターンメイキング技術検定3級取得。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>アイテムごとに、基礎からパターンメイキングの方法を学ぶ。</p>				
<p>授業計画</p> <p>スカートのパターンメイキング</p> <p>ブラウスのパターンメイキング</p> <p>パンツのパターンメイキング</p> <p>ジャケットのパターンメイキング</p> <p>コートのパターンメイキング</p> <p>衿のパターンメイキング</p> <p>袖のパターンメイキング</p> <p>工業用パターンメイキング</p> <p>定期試験 … 前期試験 後期試験</p>				
<p>テキスト</p> <p>『パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック』（財団法人日本ファッション教育振興協会）</p>				
<p>参考書・参考資料等</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>出席率 授業態度 製作課題 定期試験等により、総合的に評価する。</p>				

服飾専門課程	アパレル科 2年	単位数：	担当教員名： 本校教員	
		週2時間 / 年38週	実務経験のある教員	
科 目		パターンメイキング 2		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>衣料製品の基礎知識を学び、デザインに応じたパターンへの応用を学ぶ。 パターンメイキング技術検定2級取得。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>ジャケット平面製図の基礎から応用までを学ぶ。 工業用パターンメイキング。</p>				
<p>授業計画</p> <p>ジャケットの基本パターンメイキング</p> <p>3面体ジャケットのパターンメイキング</p> <p>4面体ジャケットのパターンメイキング</p> <p>トワルチェック</p> <p>続き袖のパターンメイキング</p> <p>トワルチェック</p> <p>工業用パターンメイキング</p> <p>定期試験 … 前期試験 後期試験</p>				
<p>テキスト</p> <p>『ジャケット・ベスト』『コート・ケープ』（文化ファッション大系 文化服装学院編） 『パターンメイキング技術検定試験2級ガイドブック』（財団法人日本ファッション教育振興協会）</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>学校独自のプリント</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>出席日数・授業態度・製作課題・定期試験等により総合的に評価する。</p>				

服飾専門課程	アパレル科 1年	単位数： 週2時間 / 年38週	担当教員名： 本校教員	
			実務経験のある教員	
科 目		ドレーピング1		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>ドレーピングについての基礎的な知識と技術を身につける。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>工業用ボディに合わせ、各種デザインスカートのドレーピングについて学ぶ。</p>				
<p>授業計画</p> <p>ドレーピングとは</p> <p>シーチング地直し</p> <p>スカート原型</p> <p>ストレートスカート</p> <p>ギャザースカート</p> <p>フレアースカート</p> <p>ゴアードスカート</p> <p>定期試験 … 前期試験 後期試験</p>				
<p>テキスト</p> <p>『パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック』（財団法人日本ファッション教育振興協会）</p>				
<p>参考書・参考資料等</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>出席率、授業態度・取組意欲、製作課題、期試験により総合的に評価する。</p>				

服飾専門課程	アパレル科 2年	単位数：	担当教員名： 野々村 陽子	
		週2時間	実務経験のある教員	○
		/ 年38週	アパレル会社のパタンナーとして培った知識・技術を教授する。	
科 目	ドレーピング 2			
授業の到達目標及びテーマ 人体を立体的に見る目を養う。				
授業の概要 基本シルエットを作り、理論的に袖を理解し、ドレーピングで袖付けをする。				
授業計画 サイドダーツブラウス ウエストダーツブラウス ノースリーブワンピース コート ラグランコート 定期試験 … 前期試験 後期試験				
テキスト				
参考書・参考資料等 『パターンメイキングの原理』 大野順之助著				
学生に対する評価 各アイテムの完成度 50% 定期試験 50%				

服飾専門課程	アパレル科 1 年	単位数：	担当教員名： 平畑 薫	
		週2時間	実務経験のある教員	○
		/ 年38週	アパレル会社で企画・デザイナーとして培った知識・技術を教授する。	
科 目	ファッションデザイン画 1			
授業の到達目標及びテーマ デザイン画の基礎を習得し、想像力や表現力を身につける。				
授業の概要 人体の構造、素材、ファッションアイテムなど、様々なデザイン画の描法を学ぶ。				
<p>授業計画</p> <p>— 前 期 —</p> <p>顔(正面・横・斜め) とヘアスタイル</p> <p>画材の種類と使い方</p> <p>8頭身プロモーション</p> <p>正面ポーズと着装</p> <p>バックスタイルとハンガーイラスト</p> <p>応用ポーズと着装</p> <p>フレア・プリーツ・ギャザーの描法</p> <p>SS素材の描法</p> <p>— 後 期 —</p> <p>AW素材の描法</p> <p>柄の描き分け (ニット・チェック柄・ファー)</p> <p>メンズ・キッズ</p> <p>実習コートデザイン画</p> <p>トレンド写真からのデザインアレンジ</p> <p>デザイン出し</p> <p>コンテストデザイン画</p> <p>— 通 年 —</p> <p>ハンガーイラスト</p> <p>・スカート・ブラウス・ワンピース・パンツ・AWトレンドアイテム・コート・ジャケット</p> <p>写真スケッチ</p> <p>定期試験 … 前期試験 後期試験</p>				
テキスト 『ファッションデザインテクニック』 (グラフィック社)				
参考書・参考資料等 『スーパーファッションデッサン 基本ポーズ』 (ホビージャパン)				
学生に対する評価 試験の結果 40% 提出物 40% 授業態度・取組意欲 20%				

服飾専門課程	アパレル科 2 年	単位数：	担当教員名： 中島 奈緒子	
		週2時間 / 年38週	実務経験のある教員	
科 目	ファッションデザイン画 2			
授業の到達目標及びテーマ デザイン画の技術を伸ばし、想像力や表現を養う。				
授業の概要 就職活動、コンテストに対応したデザイン画の描法を学ぶ。				
授業計画 S S トレント [®] とハンガーイラスト 基本ポーズの復習 応用ポーズ コンテスト応募課題 S S 素材の描写 写真スケッチ ファー素材と柄物の描法 ポートフォリオのついて A W トレンド 早描きの練習 A W トレンドと素材の描法 デザイン発想 … 色や素材などのテーマを基にオリジナルデザインを考える ハンガーイラスト ・ブラウス ・スカート ・パンツ ・ニット ・コート ・ジャケット ・トレンチコート 定期試験 … 前期試験 後期試験				
テキスト 『ファッションデザインテクニック』（グラフィック社）				
参考書・参考資料等 『ファッションドローイングテクニック』（織研新聞社）				
学生に対する評価 試験の結果 40% 提出物 40% 授業態度・取組意欲 20%				

服飾専門課程	アパレル科 1 年	単位数：	担当教員名： 中田 純子	
		週1時間	実務経験のある教員	○
		/ 年12週	アパレル企業の勤務経験から、ビジネスに必要な様々な知識を教授する。	
科 目	材料学 1			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>アパレルデザインを商品化する上で、重要な素材の知識を習得し、適切な素材選定をするための素材の特性を理解する。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>繊維の構造を理解し、それぞれの特性を生かした用途について考案する。</p>				
<p>授業計画</p> <p>繊維の分類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天然繊維 ・化学繊維 <p>編物の構造</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種類・特徴 <p>編物の成型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縫製方法 <p>高機能素材の用途</p> <p>布地の加工技術方法と目的</p> <p>素材の特性とデザイン</p> <p>素材の最近の傾向とトレンド</p> <p>定期試験 … 前期試験 後期試験</p>				
<p>テキスト</p> <p>『テキスタイルハンドブック』（文化学園文化事業局）</p> <p>『ファッション販売3』（財団法人日本ファッション教育振興協会）</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>学校独自のプリント</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>出席率、授業態度、定期試験等により総合的に評価する。</p>				

服飾専門課程	アパレル科 2 年	単位数：	担当教員名： 中塩 礼子	
		週1時間 / 年38週	実務経験のある教員	○
		アパレル会社のチーフデザイナーを経験し培った知識を教授する。		
科 目	材料学 2			
授業の到達目標及びテーマ 現状のアパレル素材と特性の深化を学ぶ。				
授業の概要 現状のアパレル業界、商社、産地の国内外を含め知識を深める。				
授業計画 ① 新アパレル素材の基礎 ・国内産地背景の現在：尾州の特色 組成別生地と生地名 ・ジャガードとドビー ・新合繊 ・プミエールヴィジョン2021 S S ② 新アパレル素材の基礎 ・素材の感覚表現-風合い ・素材の加工-染色・仕上げ ③ 新アパレル素材の基礎 コレクション・プレタポルテから読み解くテキスタイル表現 ・素材デザイン選択の方向性 ・マーケット最旬素材の情報とキーワード ・2021AWマーケットへの提案 サスティナブルの行方 定期試験 … 前期試験 後期試験				
テキスト				
参考書・参考資料等 学校独自のプリント				
学生に対する評価 出席率、授業態度、定期試験等により総合的に評価する。				

服飾専門課程	アパレル科 1年	単位数：	担当教員名： 中塩 礼子	
		週1時間	実務経験のある教員	○
		/ 年38週	アパレル会社のチーフデザイナーを経験し培った知識を教授する。	
科 目	カラーコーディネイト1			
授業の到達目標及びテーマ ファッションコーディネイトの基本と色彩検定3級修得を目標とする。				
授業の概要 色彩の基本を中心にカラーコーディネイトの修得。身近なファッションを見つめ直し、カラーと感情の世界を広げる				
授業計画 インターカラーが流行色のスタート カラーダイヤルとカラースケール ファッションカラーのイメージ：心理に訴求 色の役割と成り立ち 色の三属性 色彩構成の基調色と配合色 修正マンセル色相環体系とカラーリースデザイン 等色相面と色立体 ヒュー&トーン：デザインワークにトーンは必須？ 光と色：りんごは何故赤く見える 色彩と心理 三原色と混色 色相とトーンによる配色 点描と「スーラ」の技法 視覚と色 配色の秩序と展開方法 色彩の感情効果と温度感 色彩の感情表現のデザインとMAP演習プレゼン 構成の線対称と点对称 レピテーション ファッション産業と色彩 商品企画の色彩 先染めと後染め-染色と染料 リテールのカラーコーディネーション 予測情報 結果情報 国際流行色委員会 JAFCA 2021-2022 予測情報 テキスタイルのイメージMAP演習 商品企画カラー展開 スタイリング、ファブリケーション マーケットリサーチ 定期試験 … 前期試験 後期試験				
テキスト				
参考書・参考資料等 『ファッション色彩Ⅲ』（財団法人日本ファッション教育振興協会）				
学生に対する評価 出席率、授業態度、定期試験(前期 後期)等により総合的に評価する。				

服飾専門課程	アパレル科 2 年	単位数：	担当教員名： 中塩 礼子	
		週1時間	実務経験のある教員	○
		/ 年38週	アパレル会社のチーフデザイナーを経験し培った知識を教授する。	
科 目	カラーコーディネート2			
授業の到達目標及びテーマ カラーを自在に取り扱い、色彩検定2級レベル修得を目標とする。				
授業の概要 1年次で色彩の基本を修得後、ファッションの世界への活用と展開を実施し、よりカラーコーディネートを自在に使いこなす。				
授業計画 テーマとファッションカラーイメージ 商品価値としての色彩 時代の流行色は大衆のムードを表す 日本の色彩文化-平安と江戸 店頭売れ筋カラーとスタイリング 商品計画と色彩計画 色名 三原性による色の表示 光と色-プリズム 青色の色 レイリーの散乱 視覚野への経路と弱点 目の誕生と光のスイッチ 色の三属性は互い独立している？ 色彩と照明 色彩の調和論1 色彩の調色彩の調和論3 和論2 パーソナルカラーの表現 流行色情報の分析 活用と展開 マーケットリサーチ 定期試験 … 前期試験 後期試験				
テキスト				
参考書・参考資料等 『ファッション色彩Ⅱ』（財団法人日本ファッション教育振興協会）				
学生に対する評価 出席率、授業態度、定期試験等により総合的に評価する。				

服飾専門課程	アパレル科 1 年	単位数：	担当教員： 本校教員	
		週2時間 / 年20週	実務経験のある教員	
科 目		基礎デザイン		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>コンセプトを具体的かつ制作可能なデザインに展開するための手法とプロセスの修得をテーマに、その表現媒体、すなわち作品発表の場における時間・空間・装置・観客を意識した企画・提案力を身につけることを目標とする。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>本演習における立案行為はステージ発表を想定した広範囲なデザイン実践であることを認識し、個別の課題に対して提案・ディスカッション・決断を繰り返しながら、チームとしての総合力を発揮して解決策を導き出していく姿勢が大切である。</p> <p>具体的内容は、(1) ショーテーマ・シーンコンセプトを理解する (2) デザイン展開の手法とプロセスを検討する (3) チームワークの重要性を認識して他者との合意形成を図り、解決策を探る (4) 発表の場を意識したプレゼンテーションを実施する。</p>				
<p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 01 ショーイメージの確認 02 ガイダンス/スケッチブック解説 03 チーム編成 04 デザインリサーチ I 05 デザインリサーチ II 06 チームコンセプト I 07 チームコンセプト II 08 個人デザイン画制作 09 個人デザイン画プレゼン 10 コレクションプラン・ミーティング 11 コレクションプラン・リサーチ 12 スケッチブック・チェック 13 コレクションプラン (チームデザイン) 決定 14 素材選定/プロトタイピング (サンプル制作) 15 コーディネートプラン/演出プラン決定 16 プレゼンツール制作 I 17 プレゼンツール制作 II 18 授業内プレゼン 19 プレゼン修正 20 学内プレゼン/講評 				
テキスト				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>作成資料の配布</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>受講態度 50% 制作作品 (スケッチブック)、プレゼンテーション 50%</p>				

服飾専門課程	アパレル科 2 年	単位数：	担当教員名： 中塩 礼子	
		週1時間	実務経験のある教員	○
		/ 年38週	アパレル会社のチーフデザイナーを経験し培った知識を教授する。	
科 目	産業デザイン			
授業の到達目標及びテーマ ファッションビジネスを多面的・多様性の習得と伝達できるベース作り。				
授業の概要 【FB-Lab企画】はファッションビジネス ラボラトリー FB-Labは、ファッションカラー × マーケット戦略 × 材料学 × ファッションビジネスからブランド立案する。				
授業計画 【FB-Lab企画】 ① 考察 ② 考察 フォーマットプラン完成 ③ デザイン展開 ④-1 完成1 リハーサル ④-2 完成2 リハーサル ⑤ ファイナル プレゼンテーション				
テキスト				
参考書・参考資料等 学校独自のプリント				
学生に対する評価 題意把握 20% 内容構成 10% 論理性 20% 論拠明示 10% 独自性 20% 表現の明瞭正確さ 20%				

服飾専門課程	アパレル科 1 年	単位数：	担当教員： 本校教員	
		週1時間 / 年38週	実務経験のある教員	
科 目	C G 1			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>コンピューターグラフィックスを利用し、アパレル業界で必須のAdobeソフトの使用方法を学習する基礎から順次学習し、実践力を高める。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>AdobeIllustratorCC・PhotoshopCCを使用して、デザイン画やプレゼンテーション用の資料作成方法を学ぶ。</p>				
<p>授業計画</p> <p>～ PhotoshopCC使用 ～</p> <p>基本操作</p> <p>写真素材の加工</p> <p>スタイル画の着色</p> <p>マップ作成</p> <p>～ IllustratorCC使用 ～</p> <p>基本操作</p> <p>トレース</p> <p>ハンガーイラスト作成</p> <p>～ PowerPoint ～</p> <p>プレゼン資料作成</p>				
<p>テキスト</p> <p>学校独自のプリント</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>『ファッションデザインテクニック』（グラフィック社）等</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>提出物 70% 取組姿勢 20% 習熟度 10%</p>				

服飾専門課程	アパレル科 2 年	単位数：	担当教員： 本校教員	
		週1時間 / 年38週	実務経験のある教員	
科 目	CG 2			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>コンピューターグラフィックスを利用し、アパレル業界で必須のAdobeソフトの使用方法を習得し、活用することを目標に、実践を交えて学習する。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>AdobeIllustratorCC・PhotoshopCCを使用して、デザイン画 仕様書 イメージマップ等を作成する</p>				
<p>授業計画</p> <p>～ IllustratorCC使用 ～</p> <p>ジャケット・パンツ縫製仕様書 作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハンガーイラスト作成 ・縫製仕様図作成 ・テキスト入力 <p>スタイリングシート作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハンガーイラスト作成 ・オリジナルパターン作成 <p>デザイン画作成</p> <p>～ PhotoshopCC使用 ～</p> <p>イメージマップ作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン画着色・加工 ・写真素材の加工・合成 <p>定期試験 … 前期試験 後期試験</p>				
<p>テキスト</p> <p>学校独自のプリント</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>『ファッションデザインテクニック』（グラフィック社）等</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>出席日数・授業態度・課題・定期試験の結果を総合的に評価</p>				

服飾専門課程	アパレル科 2 年	単位数： 週1時間 / 年38週	担当教員名： 山田 秀子	
			実務経験のある教員	○
			アパレル企業のCADオペレーター勤務の経験からCADシステムの操作法を教授する。	
科 目		アパレルCAD		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>入力作業からパターンメイキング・パターン展開を中心に、グレーディング、マーキングまでの基本的操作を習得する。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>カットソー・スカート・ジャケットのパターン制作の実践。グレーディング、マーキングの基礎を学ぶ。</p>				
<p>授業計画</p> <p>アパレルCADの説明</p> <p>グレーディング</p> <p>カットソー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スキャナー・デジを使用し入力作業 ・パターンメイキング ・出力 <p>スカート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パターンメイキング ・スカート展開 <p>ジャケット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パターンメイキング ・出力 ・縫い代付け ・グレーディング <p>マーキング</p>				
<p>テキスト</p> <p>学校独自の教材</p>				
<p>参考書・参考資料等</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>授業態度・取組意欲 50% 理解度 30% 試験の結果 20%</p>				

服飾専門課程	アパレル科 1 年	単位数：	担当教員名： 中田 純子	
		週1.5時間	実務経験のある教員	○
		/ 年38週	アパレル企業の勤務経験から、ビジネスに必要な様々な知識を教授する。	
科 目	ファッションビジネス1・市場調査			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>ファッション企業が求める企業人としての必要な知識の基礎を学ぶ。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>ファッションビジネス業界の特性、現状。アパレル生産から消費までのプロセス。</p>				
<p>授業計画</p> <p>ファッションビジネスの特性</p> <p>ファッション生活</p> <p>ファッション消費</p> <p>ファッションを取り巻く現状</p> <p>ファッション産業の構造と現状</p> <p>ファッションマーケティングとは</p> <p>ファッションマーチャндаイジングとは</p> <p>ファッションアパレル産業と物流・流通の現状</p> <p>2020AW マーケットリサーチ</p> <p>アパレル小売業とグローバル化</p> <p>ビジネス基礎知識・計数知識</p> <p>ファッション造形知識</p> <p>デザイン文化・コーディネーション・スタイリング</p> <p>マーケットリサーチ (東京研修)</p> <p>FB2級検定対策 計数知識</p> <p>定期試験 … 前期試験 後期試験</p>				
<p>テキスト</p> <p>『ファッションビジネス1』（財団法人日本ファッション教育振興協会）</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>学校独自のプリント</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>出席率、授業態度、定期試験等により総合的に評価する。</p>				

服飾専門課程	アパレル科 1年	単位数：	担当教員名： 中田 純子	
		週1時間	実務経験のある教員	○
		/ 年10週	アパレル企業の勤務経験から、ビジネスに必要な様々な知識を教授する。	
科 目	ファッション販売			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>顧客との最適なコミュニケーションを達成するための商品知識、販売技術を習得する。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>アパレルの流通から、販売 顧客情報などを基礎から学ぶ。</p>				
<p>授業計画</p> <p>①ファッション販売技術</p> <p>②商品知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 素材 ・ アイテム ・ サイズ <p>③売り場作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ VMD ・ ディスプレー ・ 色彩と照明 <p>④店舗の計数管理</p> <p>定期試験 … 後期試験</p>				
<p>テキスト</p> <p>『ファッション販売3』『ファッション販売2』（財団法人日本ファッション教育振興協会）</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>学校独自のプリント</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>出席率、授業態度、定期試験等により総合的に評価する。</p>				

服飾専門課程	アパレル科 1 年	単位数：	担当教員名： 中田 純子	
		週1時間 / 年10週	実務経験のある教員	○
			アパレル企業の勤務経験から、ビジネスに必要な様々な知識を教授する。	
科 目	服装史			
授業の到達目標及びテーマ 人が服飾美を追究してきた歴史を学び、現代社会における服飾の文化的役割を考える。				
授業の概要 主として西洋の服飾の変遷をたどり現在の服飾の成り立ちを知る。				
授業計画 古代～中世 ・洋服の成立と変遷 近世～近代 ・社会の変動と服装の関係 ・流行の始まり 現代 ・トレンドの変遷と活躍したデザイナー ・ファッションの現在 定期試験 … 後期試験				
テキスト 『ファッション史 改訂版 -西洋服装史概説-』（文化学園文化事業局）				
参考書・参考資料等 学校独自のプリント				
学生に対する評価 出席率、授業態度、定期試験等により総合的に評価する。				

服飾専門課程	アパレル科 2 年	単位数： 週1時間 / 年38週	担当教員名： 中塩 礼子	
			実務経験のある教員	○
			アパレル会社のチーフデザイナーを経験し培った知識を教授する。	
科 目	ファッションビジネス			
授業の到達目標及びテーマ ファッション業界の大転換・変革時におけるパートII、ファッションビジネスの進化をリアルマーケットをベースに習得する。				
授業の概要 ファッションビジネスの特性と役割を具体的に提案し、意欲的な参加意識を深める。				
授業計画 ①ファッションマーチャンダイジング アパレルMDと商品開発 ・FB革命前夜：デジタルマーケティング ・自己発信のポートフォリオ ②リテールMDとバイニング ・変動するマーケット「今」…オムニチャンネル ・マーケット情報と先行情報 2020-2021 ・店舗におけるSWOT分析 ③ファッション情報何故必要か その手法と分析 アパレル企業のチャネル戦略 ④ファッション企業のプロモーション その戦略 ・2021-2022の予測&先行情報 ・市場の変化とVMD戦略とは？ ⑤ファッションコーディネート ⑥マーケットリサーチ 定期試験 … 前期試験 後期試験				
テキスト				
参考書・参考資料等 学校独自のプリント				
学生に対する評価 出席率、授業態度、定期試験等により総合的に評価する。				